

市川市立図書館のメールマガジンをお送りいたします。

「メールでのサービス」で配信をご希望された方へお送りしています。

□ ■ □ -----
■ □ ■ 市川市立図書館メールマガジン 第 128 号 2017.7.15
□ ■ □ -----

梅雨空が広がり、ジメジメとした日々が続いています。

一方で、時おりのぞく晴れ間から降り注ぐ日差しは日増しに強くなり、本格的な暑さの訪れを予感させます。

この時期は、大気が不安定になりがちで、局地的な大雨に見舞われることもあります。

図書館には自然災害に対する備えに関する本がたくさんあります。

市川市のハザードマップとあわせて、いざというときのために備えてみてはいかがでしょうか。

■ ■ 図書館からのお知らせ □ -----

◆中央図書館・夏季期間の閲覧席のご利用について

○中央図書館では、7月22日（土）から8月31日（木）の夏季期間は大変混みあいますので、開館時に図書館入口で一般読書席および社会人専用席の座席券の配布を行います。座席券のお受け取りには、図書館利用券が必要となりますので、あらかじめご用意いただきますようお願いいたします。

○ビジネスルーム（PCや電卓等のOA機器をご使用の方の専用席）は、夏季期間の17時までは図書館利用券をお持ちの、市内在住・在勤・在学の19歳以上の方のみのご利用とさせていただきます。

中央図書館・閲覧席の利用案内のページはこちら

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/guide/1012.html>

■ ■ こどもとしょかんからのお知らせ □ -----

◆自然博物館共催イベント「きょうだけ生き虫ずかんーこどもとしょかんで虫を観察しようー」を開催します！

<日時>7月23日（日）午前11時～午後3時

<場所>中央図書館内こどもとしょかん くつろぎ広場

<対象>小学生

<申込み>事前申込みなし。自由参加。

<内容>自然博物館の学芸員さんが虫たちをつれてくるので観察してみましよう。学芸員さんに虫のことを聞くこともできます。

虫好きな小学生の方、ぜひご参加ください！

○午前 11 時 30 分と午後 2 時には、図書館職員による 5 分程度の読み聞かせを行います。

詳しい案内はこちら

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/info/1227.html>

■ ■ テーマ展示 □ -----

◆「本で知るオリンピック・パラリンピック」（中央図書館 7～8 月）

2020 年に開催が予定されている東京オリンピック・パラリンピックまで、あと 3 年になりました。

千葉県でも、千葉市の幕張メッセでフェンシングやレスリング、シッティングバレーボールやテコンドーなど 7 競技が、一宮町でサーフィンの試合が行われるほか、複数の自治体で各国の事前キャンプが予定されています。

市川市は「東京 2020 オリンピック・パラリンピックプロジェクト in 市川市」と銘打ち、大会の開催が市川市のまちづくりに有形無形の良い影響をもたらすよう、関連する事業を進めています。

中央図書館では 7・8 月に、オリンピック・パラリンピックの成り立ちや現状、各種競技に関する本、また過去の大会で活躍した日本人選手、出場する世界の国々を知ることができる本などを紹介します。

また関連展示として、ガラスケースに「東京オリンピックの記録」として『公式報告書』やカラーズライドの一部の展示と、パネル展示コーナーに第 1 回アテネ大会から第 21 回モントリオール大会までのポスターを展示します。

まだ 3 年先とと思っているうちに、大会はあっという間に目前に迫ってきます。今から本を読んで準備をして、来る 2020 年の夏を満喫しましょう。

{

HYPERLINK

"<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/info/1215.html>" }

○展示の本からいくつかをご紹介します。

◇『これならわかるオリンピックの歴史 Q&A』石出法太／著，石出みどり／著（大月書店 2016）

オリンピックの発祥は、古代ギリシャにおけるオリンピアの祭典と言われています。

それがなぜ近代オリンピックとして復活したのでしょうか？オリンピックの歴史や理念、日本とのかかわりやその未来について、Q&A形式でわかりやすく解説しています。

◇『パラリンピックの楽しみ方 ルールから知られざる歴史まで』藤田紀昭／著（小学館 2016）

パラリンピックに関心はあるけれど、そもそもパラリンピックとはどんなものか、どんな競技があるのか、詳しいことがよくわからない。

そんな人にうってつけの入門書です。

障害者スポーツの歴史からパラリンピック開催まで、そして大会で競われる各種競技について、わかりやすく解説しています。2020年の東京大会では、幕張メッセで車椅子フェンシングなどの競技が行われる予定です。

この本を読めば、パラリンピック観戦がより楽しめることでしょう。

◇『ほめて伸ばす「白井流」で子どもの才能を見出す』白井徳美／著，白井勝晃／著（世界文化社 2016）

すでに実力者として知られ、2020年の東京大会でも活躍が期待される体操男子の白井健三選手。

その強さの秘密はどこにあるのか？

天才とも称される白井選手の、才能だけではなく努力に裏付けされた実力について、体操教室を営む両親が語ります。

子どもの才能を見出し、信じて応援して伸ばす。

読めば納得、ますます白井選手を応援したくなる一冊です。

.....

◇メールマガジンの登録・解除はこちら

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/opac/top.do>

◇このメールは自動配信されています。このアドレスに返信いただいても内容の確認およびご返答ができません。ご了承ください。

市川市中央図書館

〒272-0015 千葉県市川市鬼高 1-1-4 047-320-3346
